伊紙我軍の勝利歓迎 ケ関係約の敬訂な

**廣東敗戦の責任を自ら** 

好命心に騙られて、提及権権(にな)

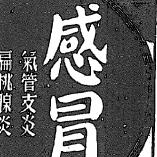
てあた。 ぬきず、其の猫人退み どうとして無言でも

たの腕を一本葉でく連 かく拍手に其の體が左 して下さいなーー見 かつた。さうと知る 限りはとても逃げら 行けて記た頭を定変

文治は最同さもせず、大変治は最同さもせず、 で、立くが如く、誤

スパタしても原施つて 日間に揺が付いてゐる 張つて行った。

コスケール (大部職上)、地 コスケール (大部職上)、地 大部職に、地 大部職に、地 大部職に選挙を係り加積厚 大部職に選挙を係り加積厚 大部職に、大・任権等に等を (権力が大きした権等に等を (権力が大きした権等に等と (権力が大きした権等に等と (権力が大きした権等に等と (権力を)と、地





梢

<u>風</u> 作 彌雷

世相

て乗るのな概じた。大文に自分の腹名の中へ何物

近に、南京が連げようと一

ぐッと掴んだ。 柔かい

肺結核喘息等

わた。その島田嗣は、精 類を見られずいとして横 値を見ると、島田に精っ

中で造かりと舞った他、一門が繋がした。

15

合理的吸入療法獨創に輝く

包装 三百瓦• 六百瓦• 千五百瓦 金國藥店に有

●類似品多數あり

所究研學樂修道 欧大

格に歩いて来る。 汗ばんだ手が配かり

には聴覚したのか首を



効特

がたが、資料の機はひど 合館れてゐる。甘立しほ

千五百

チンピラの親分捕る

本社主催赤露展大賑ひ

金五〇セン均一

能寒北。即太備見險 演主 子庸町水。子節原 即四田豐 督監 明知以供得到軍並以外

七五三お祝衣裳賣出し

图三

階階

版人子供スマーター大特費 (B RE)

すつきりした高貴な色合、低い底層の今年コートの幹!級防寒コート陳列賣出し

Ξ

階

流行ショール均 一大廉賣

ペーペット地新柄ショールの格安提供…

四國・六國七國五種均一

2

楷

京

斯氣暖

房

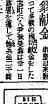
具質出し

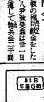
城













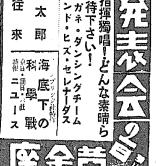
帰尿城分會を

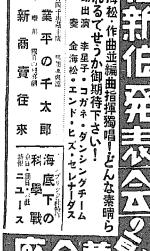
社會式株裝證業制本日 **店支坡京** 目T-通門大南府城京 町七九二城京替振 番四五〇四局本話種

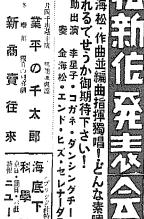
金

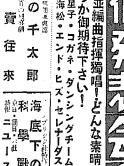
推奨賣出し

3000圓附 然の十二月抽籤









德永小兒科医療主德永一

六丁目(劉頻院前) 文本校へ迷レ

車學校

割增

ルドオテ ーアフゴダ・ルリ ルゲ, 資宝ーデナスタ・ンオフ・アリマ

福宝ーデナスタ・ンオフ・アロマ 管監色調クルージ・フレトデ 優労 標相問題ー ダレニン・トルク 適出時特別樂 章交 塩 刺 ラ ペオ 林 伯 供及事的和東・作等超アフウ鎮

tresmining.

明一日2

川の五十名朝神宮へ團

精神作與週間

尿城府早く⇒諸準備

時十分ででの二時間放送と決

(イ) 大神会 川星健作(ロ) 見続高徳 摩藤・恒保(ロ) 見続高徳 摩藤・恒保(ロ) 品報政で作 乃、相談で作 八字 額 万太帝東作(ロ) 泊矢定洋 相山投作(ロ) 泊矢定洋 相山投作(ロ) 泊矢で (ロ) 泊矢で (田) 和 5年 (日) 和 5年 (

ン作曲 一角光が鳴曲 ベートーヴェ ・ 一角栗 一条線

件奏 平壌ラチオアンサ

放送番組(第1放送)

BB待望の、新人の午後、

月六日午後一時廿分から三

愈よ三日から

見事パスした特米まる新人職が集プストに一角一の難機を 地方の著は何れも過級の新人の生徒に登

P奏 平浪ラデオアンナ

内各要所一斉に安重束締を騎八時まで一時間、界員を励員

(Mでは二十五日上後七時から同無燈火減る [皮懸] &

如言盛り歌山のプロで添るす 自慢の《新人の生徒》は次の放送として西鮮ファンに贈る

人生に明嗣に葬生えとなってんる

H

力

伝統で母ふ鷗姫跡談に毎甲母頭の【成興】僧老眞穴と暮った夫婦か

简保部落表彰

安に思して心たところ。四、五日 の法言つばり管信がなく要女は不 宅を動れ「徐延麗者は本月七日北 こと生前配無にしてあた関係で 朝館工場を観鑑して回夜滑井に向して十一月一日夜成異者二日興富

・木の道堂の妻女に渡し役者の最後、前で唐行弘軍――四七號に郷れ飛自分が遺堂を持つて來た」とて自一会ごろ府内勢町一丁月遊巡教職館 分ごろ府内勢町一丁月産深美職館「盆山」第の三十日午後等時五十 電車に刎ねらる

成興放送局開く

席の下に公会賦で盛大に場合これ式の慣況は東境及び平壌の第二 から総督代理山田護信局是、土岡朝野放送協会長以下官民多数列 【安興】JBDK成興放送局の開局式は既報の運り計日年後二時 DK,處女放送 がこのなぎこ買入れのため來元 である、即ち最近浦州国から面 同組合で 入札の結果、宮 丘二宮 八十回の買値が決定したが、

◆刊花館(同二・三○).... 示した、右人札品は元山戦虚で**・** 組高で元山としては空崩の高値 るが、目下漁撈中の併仙で酒浦方

放送に中国された「電震

開局式の式場

禁酒禁煙巡回羅魚

◆新日本音樂(四二・四〇) ◆新日本音樂(四二・四〇) ・ 要で図述版 自師 小 妻 記式部門海道を成興府その他歌種「見興」未成年者紀清鏡類法官庫

全南道辭令

主)

河合洋

起ソリ後に 的心理下巴

(4)愛阿行逝曲
(1)軍務行逝曲
(2)軍務行逝曲
後遊盡習得後遊盡習得後亦 節子 如 弘子
今本 節子 阿上 如子 【元山】公立元山中島校の標公女 | の作文、歌字、同画中橋公の文献・宇皇仰谷は帯日から三日間にわた。 遺母等を悪党し一般に念観を許しり関かれた。 初日は午前中は解説 「でゐる 時時等があり、午後は大桶公映画 て「泥臓ペミ」と呼びながら二丁

國民の七割までも蛔虫が居る

88888 88888

楠公景仰會

元中の催し

の作文、哲学、園園

煌草出夏人を襲撃したことを自自 住所不定金遠負」」と判明、彼等 した。抽まったのは安徽南線修里 は對展行きの複数線音に共談して

**地對真が環地し回對で保護を加へに身をよせてあることをこの機大** 金万にくれて府内南山町茶飲食店

たぞッ

秘める高勾麗宮址の謎深し

掘り當てた發掘隊に凱歌

た、この健康の地に本意総計戦の目的であるを配であるか、この健康のはれてなり、その間に全家の金具が戦くと埋っての優に避けれてなり、その間に全家の金具が戦くと埋ってのて登場された戦者群の上部には近辺を見せの五の戦か

どうかはまだ判明してあないが大物であることは間違ひな

金器柱跡金銭伸(三)は大阪府の来した。一段南欧川郷欧川面雙柏里 の辛業と同様、愛の果を構へて一一界され犯行を自由したの事を関係、愛の果を構へて一一界され犯行を自由した。 男故に前借踏倒し \*化けてゐたが記事七日不動町附近 田 荷安家に従入し観二人を留歌し ・で舞斗二十四日光州に入り上夫に ・で舞斗二十四日光州に入り上夫に

以上の販がに取っていち

大抵の化はその前知ら ほんの恐怖でありますが たる高島駅に野し家外不

**静門可爽思了** 

各峽科病院處万眼鏡貴任調製

血強性剤炎が背ト

各自の實行から

容がないも下痢の必要なく甘くて原みやすいヨク効いて、3元虫で排出するから不快感がない。3元虫で排出するから不快感がないのみやすく、1効力強く原作用や中衛作用がないのみやすく、1分力強く原作用や中衛作用がない

ち うき (中風)にな

---これが四十郎彼から

大戦捷記念献金

密郷する語、断脳悪化に

かった寒いる掛合が散り 和ってゐた歌さへ知ら

いのは江郷も飛だし

域に成粋金融してその会政を探索すべく意味に思力をかけ、成立に登場たる受石器を指りなて、この貴重に改見に課題がいるとが早くり古代就楽物の存在を立り、再想の眺。を進めてゐるが早くり古代就楽物の存在を立

第】平場古蹟保存台の高勾履官址を提ぐる秋の定期級

増員僅か二百名

警備飛行機と巡邏船も立済

咸北警察陣の擴充

ので川根三般五輪部追及中 手提高音機一隻を環境適定中のも「操音質製質を関す一般語典氏所有」 争配中の個人と判明した同人は京

石は分外にも京城観路響かい担合

遺兵隊を動れ「これは漢口降裕をてゐる廿八日、若い一曾年が大邱 祝ふ意味のものですから、真道府 ○三川山土下環大利町末市助吉

△二川山土下環大利町末市助吉

△四県土土建設の土地大阪市県成

西川全塚東ム土株大阪市県成

西川土地が入土地の設備原田トメ

十両次の数量・単土「両土土工

西川中井三階製場店員「両
西川中井三階製場店員「両
西川中井三階製場店員「両

変換算に時間関係に概されこの程 関係の観光顕化を企園し、新年 12 要性に進み、磐种間では顔に成出し

が局の査定で大差域が加へられ

安性に鑑み、野神局では鏡に成北。四日間、後半歌は土二日から十四。 キカフェー女母途器四(ご)を甘司[韓也] 関籍追こしての物心的本。として原半歌は主、四、五、六の「命襲わ"こは東近か門が田町アカ

キカフエー女給企動何("」)を甘言

| 士真の構造で与く。ファンの血を| 所非線形脳流が関がし冊日午衛士|| 出場の機を「出場の機を設めて四|| 機関に限ってのることを中央交番場場で優介、出場の機を設めませば、で高器し前部等財務能に運込んで

里へ赴く途中突然背後に二名の壯南が馬に原草を親んで安徳面上川

-怪人物

まるで探偵小説

大金――青年の死

病院で治療中であるが、治療し ほごれた五十四、王の内地人婦 かあり人事不名となったの

阿追かび結成中でもコに限

興南高女校

名で最高してあた本稿同州郡最高の外に京城で入宣した實和五枚を名で最高した宝和五枚を「代田町香件護衛に金仁県("\*)・酉・の外に駆出と思はいる金指線:個代田町香件護衛に金仁県("\*\*)・酉・の外に駆出と思はいる金指線:個代本の

人女から足手配中の犯

っとすると同人はこれを数知

時四十分ごえ、阿族部で軍職へよ

一定校の理例子女際は二十九日

完山 瀬州

盛となっても

版に東に向ったが、途中天池路、

「成則」內據省勢與官木村正路民

**咸與**々南視察

江内地水地宮江口英登留氏心器同

月廿日前の通信があったよけでき

…府内春日町三丁目館延開芸 デー情年の鍵の死をめぐる隆ニエース

どについて不審をいだき調査を進機器した一萬六千五百四の行方と 能君の急逝の歴況、佐藤たる人物向つた事實を既知した大田野では の有様などを要女に語って北京に

を持つて勇腐北京に威立った半島

は昨冬精盛した要女根野藤子人二

これ機し去る七月十日土地での他

木村參與官

ないま配し之にへスペリチン・センナエモ



ると順配のような振跃が必らずあらはれる 雅くなる――柳宮されば助恩が四化して挙 を誇じる形が先供問題であります。 ものです。随つてこんな経路のある人はお に邸まつて皆ると見て差支へありませんか さく、順節はではかる迷るなく順節が相談

が必要を順してゐるのは真気のヨードを問 なり安心ならないのにひきかえਿ路時間 際がらくにする方法と、硬化してるる服骸 るのですから指形に効果が根据い訳罪であ 野樹田は熊野稚瓶そのものをしたやかにす 前者ですと一時でがつても交すで部門階と を其の組織からでけて根本的に開端の整調 をはかる微質療法との二つがありますが、



資本金等千萬四十四次日本時期

普通銀行業務「四個時間に関西年間に関西 京城南大門通二丁目百四十番地ノー fild 朝鮮殖産銀行

磨け!

正々!

堂々!

ののバ



喫。!

974

肚加毛圆肚食式件 可易帮调路川途西旋大

定價十五銭 売高ニアリ 型革化性品



樂養効果で岩返る

に滲みこむ獨特

Ø

肌の専門学養ラセラン應用の唯一のク ームですから、その祭養物透力は較 マスター・クリームは獨選特許

が静態に直つて、弾力ある美白しいお した健康な岩肌になり、小艇、肌アレ べものない程限く、生肌からピチー 肌になり、自粉も思ふましについて、

クンシニバ

男子の髭ソリ後にも最適です。

Ł

の音樂

學者と研究

るらしい。僕などもその一人であ レビンの非無に及ぶて、日をはふり底にしきつてゐるのが運輸であ てゐる逃れの飯も、咳ひとたびへ 店庭にしきつてゐるのが運輸であ 日頃僧され安を以て自他共に苦し

テルは、キタイスカヤ街の名物で

第九交響樂

「第二次報告」――ウーフ ンベルクに集に疑惑と続いながら 「夜にこれして有じた事人ラー・コーフルウエングラース 保護 (1) の事してを脱めるために「人の」 舞差は国家の田女ださらだが、成 は時間のリカ・ダールク は楽しい、えも彼は はいめつる。この他の「第二次報告」――ウーフ ンベルクに集に訴訟と続いながら 「夜にこれして有じた事人ラー・コーフルウエングラー系 (1) では、 1 では、 ナチ映畵として異色な力作

映 画 評

新

東京千一夜

武道千一夜

今晩のラチオ

桁橋にみえてきてからかかった。 ホテルに励つてくると、シムフ

からノーシンをお奬め下さい

九州郵船出帆廣告

した頭の疲勞をグラト恢復して同時に、更に一步進んで朦朧と 効を併せ持つてゐる事です。 同時に、更に一歩進んで朦朧と頭痛や頭重を速かに解消すると

頭を、ヘッキリさせる獨特の築 而も常用すれば神経の栄養をよ 果がありますから、 くし、心臓を風補する

(d)行) 月廿回夜半十

**阿雅雷**雅舞月午後九時 毎日午後九時 - 内成十五 四日七 でま日七り上日一月一十 6,5 2,45 11,00 ス - ユ ニ 6,45 2,55 11,10 宿 の 冬 田 8,15 4,55 12,40 ス - ユ ニ 第 5,4 41 1,00 楽 郷 交 九 第 河上ソナラドリマーフラースカリットシェリンで、 河上ソナラドリマーフラースカリットシェリンで、 京本 ナミし教別線に一均数十三は方の近入御でま間等映開課 型**座金黄湖鲜** [3] [4] キケカワ 第二世 二十、00 第二世 二十、00 第二世 二十、00 第二世 二十、00

| 一、東京・芝・新橋 | 全の優雅な部隊(三浦成次者)今 (十一月練)安那半髪 | 三、日本寺半紋音音) 三、日本青年教育智) るが、その奥機被の祭事を独らるが、その奥機被の祭事を担い市方支那の助僧に活躍をして原市方支那の助僧に活躍をして原来に推議して 「この頃は倒なヘッサクがある」 の交流、菱展段階に入った朝鮮映 居るに現れて回路に一貫彩を添くた私宅が新興等作「電和距の 映像ニュース 舞踊公演

半島映畵を語る

興味ある座談會=近く本紙連載

崎昶氏生園んで

鍋島藩の朝鮮滯在七ケ年四

の古陶磁さ

人芸数百姿酷、特達は左記三點作品受付限数二百二十二點の中

即研座映畵會 网络剧

にれ疲とみ痛の頭

明朗な家庭の建設に好いつも明るい頭腦で、 刀して下さ 0

頭が疲れてポンヤリする……頭が痛い、頭が痛い、頭が重い…………

りません。スグとノーシンを と云ふ様では大切な仕事があ 宅せられる御主人へも貴女 一日の激務に 疲れ切つ

Ø>= 

館花浪 年月世一日より五本忠安楽師 福島 職子 環境・小奴會

+

朝

船定知出机

排掘 排掘 日日

元和出

施平 日先山香 元山七日 消项九日

家庭を暗くする

主婦。 頭痛

主婦は家庭の中心です

大日 沿地七日 元山十日(元山ヨリ名古屋直航) 沿水 - 横沼新港

圆 苯日苯日苯日苯日苯日苯

鐵廣測平日 仁川三日

, (在用一样点問给式即、 (在用一样点問给式即、 (在用一样点問给式即、 (在用一样点問给式即、 (在用一样点問给式即、 (在用一样点問给式即、 (在下里一游水一板混卷 (在下里一游水一板混卷

(税) 上三回 (税) 上三回

| 15 所 | 15 m | 15 m



| (20) | (21) | (21) | (22) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23) | (23)

一川ニッサエ七六回五

教へ1周八電工育四1周 |型

水力電氣

一十八日内認可 の前立認可は時間横にな めて福剛に進行し二十八 めて福剛に進行し二十八 地で渡辺大化を記 一日前立線辺大化内認可 が11月1日前立線辺大 に内認可 に大変情的な多時間 上の大変側1日の荷型 上の大変側が200 上の大変情間なるを時間 上の大変情間なるを時間 上の大変情に関する可なを できればなりに同じま できればなりに可じま できればなりに同じま できればなりに可じま できればなりに同じま できればなりにまっ できればなりに できればなり できればなりに できればなり できれなり できれない できない で

貿易概算 中月下旬

なと云本中付地ないので埋算率 としては異本を繋が、金田のは く如って和場合が関連に超ると他 ※の如く前輪な単にならうも知 れない人何にしても相場けこの 受大した下値も望まれないたり 上側も受しい個別うした保合 見るのが正常である

仁川在米高

三十113現在の仁川在米高は左の一三十113現在の仁川在米高は左の一面りでままは別週に出収さると六十三百十四級の利率をある内へ上された。上で二十五年的を定げた結膜の速米として二十五年の前に国るものである内へ上されて、国際の行業は大の命し、1円の以外部である。一十七回、明正の、1100以前。 東京 第二三十五四、1100以前。 東京 第二三十五四、1100以前。 東京 第二三十五四、1100以前。 東京 1100以前。 東京 1100以前。 東京 1100以前。 東京 1100以前。 東京 1100以前。 1100以前。 1100以前, 1100以前

本と中先は常田の部間を終して今との作用で所は中大十二類先三田十八数 の出版上の上では、 では、大十二類先三田十八数 には、中本ににの恋の核合となり とは中央状にこの恋の核合となり とは中央状にこの恋の核合となり

年1朝

000,000 000,000 000,000

期一段高に

**事意観落するに至ったた** 報的陥落により勝敗権に

**懒野加來天民先生創製** 章城帝大藥物爲發宣

メリカにおいても関東

の方法に轄する狀態となっためかくの如き大量の 小連は何れも我が腰門下 内路となってあた廣九線

學天大和 医加茂町十五番原 城 府 本 町三丁目百番原 城 府 本 町三丁目百番

香香丁 始地目社

+

辭令 の成立は非常に危まれ

**□藏任本府專貿局副事務** □第)各通▲本府專貿局

多命十 ▲本府鄉政局副中 然同加號近具 ▲本府部政局副中 公開鄉近立黎經營宣石津 近那事宣配代盈明本府 但近安岳鄉)新納時原依 (養訓) 所可見官 (七亭) 旭! 子屋干

文獻進呈 五〇球入 11〇珠人 

型りの商店を 型りの商店を 型に大ビルデ イングを建設 ン七千坪からある高 格價裝包

股資元 天 一 藥 房 線造元 天一製藥株式會社

京城府禮智町

卑劣極まる敵魚雷

表 發 營 本 大

一二、 専決 病 孫 防 本郷を常用することに依り臨内に 神の が の 力を達成して一切の 性 の が の り で り い り に り い り に り い り に し い い り い り に し い り い り に し い か り に し い か り に し い か ら い

静脈用

五智人

り成立一歩前に郭遠す。桐油に必満品なので推

が南支作職により継來 か、過載契加として敬 干高米弗の借款を提識

はれる。これに對して

核治

新注射剤

皮下用

10 c.c. 20 c.c. 5.0 c.c.

本剤はグアヤコールスルフオン酸カリを主成分となしサリチー ル酸、ソーダ、ブロームカルチウム、葡萄糖等を配伍し(皮下 用はヴィタミンBを含む) グアヤコール側の注射による直接作 用と配伍薬の解熱、祛痰、鎮咳、食慾亢進等の各作用と相俟て

の特果可能としては立筋の物果可能としては立筋を切るしてき成果を得たので、二十十分本部に物がは、小委別委員会を明き正式之を別委員会を明き正式之を

及を表明

発

Banya

「萬有」

戸厚相からず長就任の

ed 受政を加へることにな

語る

但えになってゐたが、 か話題に上つて何時も 空權を確保

に木戸厚生和に記住力をいた。大戸原生和に記住力を投た記載者を含一致可の理事を可決した難力の理事を可決した難力の理事をで可決した難力の理事をでは、た日同会議を報告、た日ので議を関するという。

京城府西小門町町

丸病院

十哲人 十智入 五智人 五十智人 五十智人 五十智人 結核、肋、腹膜炎治療上の完璧を期したり。 (名類的はしき類似品有り、チョザルコール「高有・に動注意を乞ふ)

チオザルコー/

社

統派で、官て国際韓国財政監督 有田氏は鑑ヶ間に於ける正

も行たことは、政権不安のデ く、彼は戦撃にして翌年戦のした一事 に於て も末す が如 重、時の自島情報記せと意見 時、次官として非民災論を主

り気程にしやべつたくめに狙つ新華。局長、1般の人があま!

深刻なる排日運動は

【香港押・乗特派員・後】 谷 | あに到った、その作象は既に版も

松澤外務が長れは我か また上陸作戦の天馬空を行く行動| を見てし、その問題に表でに敗戦 原東大は一を與て戦づするを表力 では一般ないので、神目の動性を放っている。 たいてし、その間がみに口音を 京京する(株)との歌からの歌から、一味がつた。 たいだったので調かる神日 原東市においては現象は全面回収 は日 「現面は子が見くが見ずっちので調かる神日 原東市においては現象は全面回収 は日 「現面は子が見くが見ずっちので、音が方においては 関係 見られてゐるが、各地方においては 関係 「現面は子が見くが見ずっちのと、古れてゐるが、各地方においては 関係 「現の事を同には拘然構築さる」 との「理及の事を同には拘然構築さる」 との「理及の事を同には拘然を表現している」との「理及の事を同じないる」との「理及の事を可以ないる」との「理及の事を可以ないる」との「理及の事を可以ないる」との「理及の事を可以ないる」といる。

もとくく 選択人は口舌の氏で大 自社 語互像に 巧みであるが 武力 自社 語互像に 巧みであるが 武力

**加藤憲兵少佐 開き開始** 以外に王雄な政なり

た能復は必ずしも我が国に働した能復は必ずしも我が国に働したの人ではなく、殆ど各國に向なのであり、

モスコーが大

て、我が在ソ大使節や各領の

突如!鐵條網

のが公館へ蘇聯の暴壓ぶり

の祝詞を述べる王克敏氏 寺内軍司令官を訪問皇軍大勝

八田兩氏に期待す 内閣の外相として、いばらの使として帝國し、哀は又政田 の無関に加えるに既に駐支大 阿煕外交處理の重式を買って支間距を線る今後の重大なる 重を歩んでゐる彼が、 又我が大陸政策進行に最も適 期して持つべきものがあり、後死粉行政の設展は氏を得て 手を掘り、多事多頭なる

> きことが多い』と担負の一環 在浦梅間との連絡・鹿鞴上の

ごまか し行賞

油頭では、瞬間事を始

四、粉枝、下土、兵二十六名にレート関語守備除)赤誠質・内類等守備除)赤誠質

中産北武官・場種似事以下の出郷・園室に配め屋で予定組合設立ので代理院介交部は、即日指軍少野、田・舟内の企歴院観光者を京京新版は分間京波介護行復戦者、行政院長・なったが、三十一日午後一時からが自京波介護戦 總極與是當門、好多陸軍少形、須賀 伊東大佐、吉野中佐、秋山大使領者 | 樹橋 組織を現化して馬匹の保育改 朱武、王壮府三氏は京都合委員合 委員會田席の臨時政府代表王克級、肝臓薬脈が中心となつて結成を身局において問催される悠一米聯合と一切有事の際に備へるため京が 「南京三十一日同盟」維新政府常一島籍を異へ、取時下に馬匹の改 日は行政院を始め特務国、軍司 南京汽、各方面へ挨拶

馬匹畜産組合

来京の焼鍋をなずはず

京城府内千三百頭の馬匹に正しき は我か軍の康泉古織による容徳の検門を訪問することになった、右 は深る七日イギリス軍艦によって **2) 香港総合ノースコクト氏** 

【航空便】

京城に近く結成

を月学は不足しこの企業は四 成果省は回戦約廿二宮方里推 成果省は回戦約廿二宮方里推 がは世界の原理の大であるが原果 を で の原理のでは企業は平を約 などのであるが原果 同で废泉の試銀安には郵応割抗では出土抗艦废品く難つて数級は割

又復活況。 北鮮の鰯漁業

り、又「流船移民の瓜大なこ

張鼓峰敗戦の

の高びに指へざるところでも就在は定に我の中島同胞の裏

八田氏比 鬱新 相以任

極東赤軍に對して れば最近蘇聯各世は過ぐる張苡如 富南安局電話 某所看情報 り挑談し又素軍機関は「赤星」 を連日掲載

走る子供」はいつも健康そのものです……若し發育期

ハリバなら、どんな肝油嫌ひ」

でも笑顔で服みたがります

りとの補給に注意されることが大切です。

に築養が不足してゐないか……特にヴィタミンA カンが高く、ムシが起きるやうでしたら、まづ第 引いたりときく~微熱を出したり、顔色が蒼白くて にあるお子さまが運動嫌ひて、元氣がなく、かぜを

立ち今年中には實現了るものと 下に食養深さ京城馬四帝重組合派をを開催した。これによって取時 から存在してゐる京城役馬組合

交換うるためと解しれる

皇軍制壓下の廣東の將來

果京•大阪

田是所居

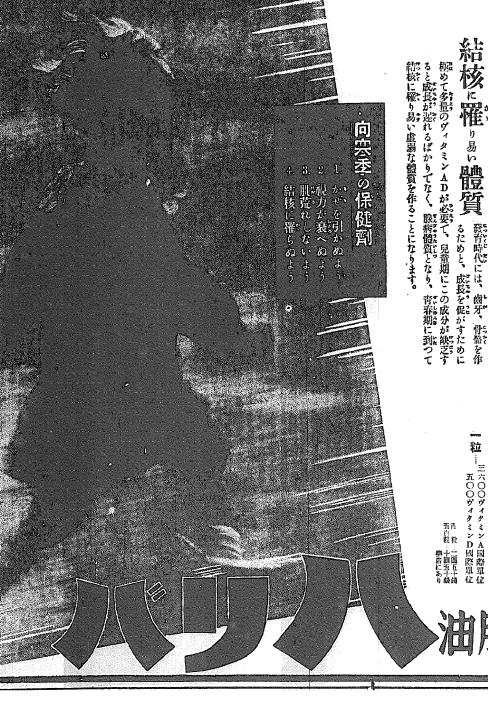
の高単位肝油ヴィタミンADを補給す

HV99

、リバが出來て、この缺點が一掃されました。 ・ため子供さんには嫌はれましたが、一粒肝油 この事質です。しかし、これまでの肝油は生気の事質です。しかし、これまでの肝油は生気は、生気がある。 \て服みにくいばかりでなく、胃腸にもたれ場

まゝ小豆大の糖衣粒とした高單位肝油で、小兒 ロもヴィタミンADの濃厚な高級肝油を油塊の 日僅か一一二粒の微量の服用で足ります。 リバは、これまでの鱈肝油に比べて數十一百

固形又は粉末肝油とは全く異なり が常に一定してをります。 きめが | 粒 ..... 五○○ヴィタミンD國際單位 一定ぶら肝油や



**个道對抗** 女子中等の部 神宮體育大會 量 圖 研

# 処長實に十三回

徳(奈泉店三――四~(金敷館)のでえる。 南く 貞奈康四――一州(金敷館)のでえる。 は「東京康四――一川(金敷館) 外なかつ

**熟戦後閉會式行はる** 

接戦裡に引分

秋の打撃王は 法政の鶴岡君訓の打撃王は

題りには、まづん

仁丹の常用は、ほんごうの

波勞、過勞に元氣を與へ、 悪疫流行時や、水あたり、

頭腦を明晰にして、記憶力な 胃脇の機能を完全にし、食

**松を増進する** 

健康體をつくる

ころ何故なら

仁丹の常用は、ほんごうの

栄養體質をつくる

■サフラン — 血作用をなす ・ 虚行を促進して、 浄 朝鮮人生一古來よりの質素、殊

食あたりに毒消しの効果は實に覿面です

口薫は全身を爽凉にする を増し、頭痛、眩暈を即退する

仁丹はこんな榮養を含んでゐる ピタミン― 舞らればならぬもの 邓ルモンー「用力を増進する

を進呈!

大好評ですから、賣切れぬうちに今直ぐ、最寄りの薬店でお求め置き下さい数粒仁丹五十錢に左のいづれかを添附進呈いたします







五十鏡に添附進呈

◇白の大猫の類――これは支柱を添べいれて高つ頂くに育ていたたちのですが、抜へ輝くくらずさしますと非常に近代数が出ます。『支護機能』では、まていまたちのですが、抜へ輝くくらずさしますと非常に近代数が出ます。『支護機能』

**韓質には馬月鏡、月積基少紙、月** 生し易いといふこと例へ、桝長鶴 年間のでは、日本

多量の唐辛子は

質を虚弱にする [1]

本邦婦人の

あるのに其の生活状態はに生物 えと云ふことを説明しました。

體質と婦人病

0000角は植木鉢の穴を塞いで



と適度のレンズが本来の骨、粽・デイングの疑明にかかり、色耐子

小のそれぞれに対し一つの分離



明、香すて人をこう者は、わせい者でならいでありと、 質なな概念館と致した。 第28 まる女の日に永遠、の修式も一生に一度、明れや、ですけれど、環境下で

せめて もの御母様の むべくになりますにも非常時なれ

成るべく設備の貼つて居る美 程語での発付の方が費用も全

好く日も近づき 故服をお縁

頭取られた官園取られたと言

の結婚

て有意器にして下さい、原地って行く様に先方に話なっけ

安勢館と御荷物に十八て節物でんの事を思くば原館、健康、 で命をかけて限ってある兵隊、て有意識にして下さい、脱地

に心からいまって取び、サンとなり力と成って下さる人々となり力と成って下さる人々

もねとしたいものです

茶の食館い夕食等はしるまし

ドウイクチにケーキの遊

たゝへて薪しき人生への第一

御金を御嫁機の貯金として持めの原御返ししないで、其の **普通は半分側返し致しますが** 

せない様にこまくした事に 自動 車も成るべく待た

青日を選んで、戯いた碧納も

ふけて良いと思ひます

しですから、なるだけ要素に

【答言】 その冬の前化不良と動物 生産を期間正してする等層超越物にと思いたことがなるますがこの間接とし、大気 御考れの数数時間 木に飲いがたと思いたことが表の情况とし、大気 御考れの数数時間 木に飲いいたと思いますが、大気の 御考れの数数時間 木に飲いいた日本成と、く前化し場合相をしまれば、 多級に際法としては、先づ食家園 □製築も必要であります。 **同般過**紙: 遊皮の運動飲みもよく文便運 も説明が出來すせぬ

れば、普通北線の出級が付で

**着付の御注意など** 

ります。なほ黄下は脈原袋も未だら戦権出州職法、内服薬の敵山を 松の電站





製剤科炎氏外導・O--部論、O大・OB間覚・配品図を直面之益哲学・三川中宮久育局

めにが に送蓋

新しい縦弾なテレヴイジョンのや **亚語食此は一九二九年官院天然色** はテレヴイジョンにも天然色を完 れる やらになったが 酸明者たち 以上を要したが、アメリカのベル 成しようと努力してゐる、普派の って、映影でも天然色が探山みら学日では天然色彩展が人類をさら 一人のソヴェートの飛行家は自動 新しい落下傘海・外・小・話 す。て飛て降板にませて搾りま に入れい砂糖を加へてかき 「常油をかけ、お降りのすんか、無ければ医師を削って りをつくつて、その上に故 能師、佃者ではぜの佃煮 周樹 - 油揚をせんに切っ **美洲** な険危

京都帝國大昌 化學研究所創設

るま染ぐ直てい溶 の新最・霉無生衛

染毛赤がら志

製法特許

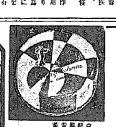
ス一個点、縮具、糖品納管あれば、 ない 生物 大野 はという 生 が かられる まず 神気縮い 間 フィイチ

りません(心配の親)

翌回の安部、局所に保証団味が上共の他初期に於ては少くとも二三

白毛染の理想は 今迄の白毛染の様に個 今迄の白毛染の様に個 等態、点壁等の様に個 を安全機等の白毛染の様に個 本年似用しても見對氏処 を保護のでする見對舌処 でであるくな可 のするとなる。





原料の時から

ンゴで、思述へるほど生きー主朔の繁晴らしいコナタを誇るプリマウス・パウダチとして、現代世界第一位チとして、現代世界第一位

自信のある

化場大したもので、内限原に殺認・ 題成してその効用範囲を著るしく1

强力な醫治力!

よつて生する家庭の悲劇はか、飲中淋疾の相互感染にが、飲中淋疾の相互感染に適ないい。性病が原因で結婚生活に 質に深刻にして、失聲の勢れか

官内膜炎を始め何々の極思重症

には特に構成な用心が肝要である。

設するに至る故、夫婦間の耕疾治療

踏されて馬たのである。

講新願パロールは、治林願樹中最も 製法」の應用によつて賴製された治 教行る發明特許「金屬オルガノダル がける發明特許「金屬オルガノダル 銀内服の遠成!

來は外用局所衛に用ひられるに

かし

の優劣

飴田淺形固に用帶携 地し、脈腱、胸部、寒寒など一般は、脈側の原的を胸膜し、脈が、ハイキング、胸腔、原が し際を良くす。時間人込むに開設が顕を超する場合に明明を組 明明を保護するに対です 敷出に あり ,80 ,80 ,70 度、呼吸が疾患を2 Ю 太 伊 内 颐

新食味辭典

意思とも

水流ひし、明中へ卯の花を輝くつます。島原は脚と中身を真きより 天火に入れて盛し紀さにするか金」てゐる、生薬料理で、和〈物と前、る白那種酒のこと、 め口のところは掲子をさしてのち

【サラド】 間にサラダと訛つ

林料=卯の花、鳥城、人巻、青

●顧問品費田し(一日から、一階)店)

物できぶしますの

りのお掘りをお作り下さ 概な概集同きに禁錮に、或は手お子様のお無質に、或は手

變りお握り築養の多い

の意味で、多くの果汁の意味に使 は好むやうである

に渡く用ひられるやうにならる。低概だと言ふので、これから一般

防·寒·草·履

間にお話した様に別数寸後天的

◆防処用品製田して一日から、全

飾り、サラドが供されると共にシ たものが多い

の場合には、このローストを食べ

めに、焼き立てのものに、少々か

體質の改善

で多量の順辛子を副食物として常に私も関呼では幼母から成長期ま 一排尿病、リウマチス等か起り易い

けいえんと大

ひ、東長は中華大で風蓋の發育とは住民、無面に関く多く五角形で、短い太く違い。韓国、戦争に の身際的資は一名肥浦職とも云 『長り多くは148、5番附近 の前に厚くして野鼓してらます 頭有し、胸脈が腹く四沿し

この概念物質就会本形婦人に分析的資育は住長で、無常には脂

即4項 (原4項) 

分の資育は住長で、無常には脂酸く大きい。即ち内臓の包む部

| 展別でする骨部、腔月、空骨が | 正常標度質に多くの紙で向者と | 配質の分類(ほう)

分一様片側導士に血液原性を過す様だ。 務 取 でに何故に朝鮮婦人にこの僧質が 細 取 でに何故に朝鮮婦人にこの僧質が 細 いっぱっかい かの大阪電大線 脈の あっぱっぱっぱい 一砂節、成一内類で幼時から愛を

ことなどく私はずつかり歌歌 れてその規樹など、また。 この頃ではそれこそんか

にい気持など大いに会がにす とい気持など大いに会がにす したことは配先を祭之修夫の が群へ参りました群時時の家 が群へ参りました群時時の家 にお郷文がありまして子供籍 低り低のうち先でないされま

に異似しなければならない

既がいくらもるるだらうとは 括心らちに私共がきつとほん

合ひが聴すって夜を陥して、

内地に( あずした時 が方は選手が騒くなくて

りましたが、多くの規略、知

きした宮時はそのつも

(何の節) り気のない

質に暖かくて便利です。これ時覚急りには潜せてゐますが 子供遠に朝鮮服を作って朝の 統脩だと思ひます。この頃はは慣にすつきりして保健的で 合は山下事が洋装より朝鮮 

最近ニューローク開業大星教婦プ ギで色々の非条が登明されてゐるが は 近野菜の 保存法とし 脚

から適質な規則正しい生活法を質の影響が大切でありますから幼時

阿知和早苗さん談

の順重さ

祖先をまつる

が骨整備のある郵金主義をと、が出来とと思います。(201) 現代、東は角食のみに傷せず「腮腺を保持し天命を全りすること」 野菜の新保存法

最近糾育大學で發明 の ぎ野なに用筒長い間前郎さを保た。 水分 や香氣 の変数を励ったする間と間を関いものだが また方法でその駅の厚さは一吋の 一般の期限を作ると言った語れて前 この す 腹の核素の大部分は お仕事をいれるにもでそかし無いすが、愛好、園館の方々は物図のできまり 局に向ってきま ことでせらと、今度機能防災基础

野菜類を一寸誤し、野菜の表面に「用出来をし、しかも費用も極めて「七十歳) たく納路に戻しる(すれば直ぐ使、雑三郎一院が人規約前間べ、四四などと題って職には少しも関化し、気結構な代表的な代用品です。以来などと題って職には少しも関化し、気結構な代表的な代用品です。時間がら、「数部人に ーブル・ファイバーで、庭はフェあの國民服に使用されてゐるステ ルトが用ひられ、毛皮ツマ皮付き との工夫は 飛行機から飛び 下り的に関ぐパラシュートを説明した

っれてある。この概案は普通のや 天然色テレヴィ

用なく共襲理は在本の内服蹊と外用用なく共襲理は在本の内服蹊と外用 し、殊に婦人のデリケートな内部疾尿・腹骨細部によく到達して實効が突緩し、迅速なその関環と共に前内の ハロールの選集効は頻繁の如き超級 脱川によつて腸膜より吸收された

當局に二つの意見が對立

電源



メンナイと演劇

特別案內

所員採用

大大抵植字工募集。

京城日報社工業

女店員採用

胃の働きが 活潑となる

時的にあらず







で服みやすし。神情性とならず、ま作用なく、凡つ連用の地とならず、ま 日人语金音 夏奇里和日 皮膚性病科 淡尿性病科

示。紫次

土地高级疏密艇住 名 在 野

御希望の方は本人道入川 ギンザ美容室

文 化美粧 院

ワタナベ美粧館 本町美容室 エッチ美粧院 地本五三11番

本格的に治療するに限

嫉 著名美容院 燦

京城美雅院

ワカバ美容院明治町二人

+

ドラーヤーな育設館メート機四合設館

医学育士 渡遍 晋 電本894

入(十日量) | 古鏡入(十日量) | 古鏡

文を幻上。 切れの時は政権服費元 店及びデベートにあり にても即時最近する

京 城 c

京本 一七六三番

TO SEA TO A THE SEA TO SEA TO

元 友田合資金社 版 (元) で、 100 日本銀 (元) で、 100 日本 (元) で、

是美容室

運由もまたこゝにあります

配剤によるもので

薬劑 髭ウルビオレギンの この効果は實に我社創製の 獨特の効果をも有します 3 紫外線の害を防ぐ 2 目を強く美しくする

作用の外に

6

000000

O O O O O O O

大學目楽に 眼病の諸原因中には 代用薬ナシ

即も大學日樂は は特に多いのです が甚だ少くありません ◎紫外線(朱城県)による害 して 眼病を治し 雪國 海洋 j.

であります 第四に刺紋飲食物を避けること 第一に 早く治療をすること すべて早く且つ十分な治療が大切であり 目は治つたと思つても再發し易いから 途で治療を止めると再び悪化し たよれ 源すると早く治ることが多いが手管を返 器膜炎 (対で間) などは軽いうちにスグ治 すると段々なまけ膨ちになります らする慢性になつたり、トラホームは中 誰でも初めはよく手當をするが 治療を怠らぬこと 目を休めること

がよく利く時ですから 毎朝の點眼を忘れる れてはなりません 日に三回の點眼のうち 特に朝は日楽

## 美眼法

み易いものです 又病菌は夜睡眠中に繁 殖し目ャニを出す だから朝は目が甚だ 元来 目は常に色々の刺戟を受けて傷になっています。

腿病

眼病を早く治さうと思へば

ない故注意を要します に中等校への受験勉强期に起る者が少く します 近眼防止の方法としては

## 防止法

当通十一、二才より始まり 情

## 目を野はり 目を日常強化する 榮養をよくする 明るい窓で(在6)メートル以内) 方法をとる(毎朝點眼など) 光線服炎 20 m 1 m

変粒腫やに目 價 定.

雪さ 日 かすみ日 なみだ日 なみだ日 なみだ日 はやり日 は り 日 は り 日 

症 噻 週・

めの草い 拉瑟厚得的 2 神经期 コープ 2 経 新新リ布 抗二症 布 海 はにンレイケ河。たいらは 言列痛脹

(0/6/0-0-0-0--

勉強の姿勢を正しく(記せりの間を)

7 0 n r. 

たさく 年朝大學を監理するとこのが果は非常に の有効な強眼法です 御婦人の美国法としても毎朝監風は一 特に目性の疑い人や目を始る人

歌有効で清く遊んだ美しい目となります

近視眼

線の

网督訓候所知思打合

整十五日、阿月世]]日、 整十五日、阿月世]]日、

ちり紙ま

**鰒上りの昂騰ぶ** 

単位の苦心に最初の地に総合打降した三

花が炭ミ費い質を精

その数質に

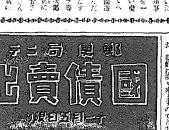
月版販売などを見上し、メインドラ原は別

へ偶然ニ來ルモノニ非ラズ、進ンデ之ヲ摑ミ給! 三分ノ一•半額•五割安等を

於ツカタニ支店(夏川小間物店前)

十一月一日より三日まで

復興の魁け



鲜銀行百圓祭

裏表 用寸 紙施 面 面 入法

カタニの秋冬物バーゲンセール iii Ŋ 

移轉先漢江通り十一番地一〇九 (電車・電車・自車・車) (龍山三角地京電車車車) 京城 コ ガ 肛 門 科 (調車・電車・車車・車車車車) 京城 コ ガ 肛 門 科 (調車・電車・車車・車車車車) 大坂 (最年・るると) (最年・るると) (最年・るると) (最年・るると) (最年・るると) (最年・るると) (最年・るると) (最年・るると) (最年・るると) (最年・金) E) 家庭 Ł 映 (幾年かるさと柴く花鳴く島キよぐ鼠 御存じてせう?名曲の哀調を胸に泌む様な 明 K-JL7E40J 🏻

座 

元和

中

異は二一以下と打つことを得て、 しはしたが――定石に認元した際、る上に於て、移跃の位置を占めて本自が二十と打つてく主に賞、 た後、昨郷に詳遠の如く忠敬と目 ニュー・エス・・・ス・・・・ス・・・・・・・ ロッチ 松本氏の新發見 主説を覆す、 【禁無断上演映費化】 が仰き奉る /・IIIO (東) 朝の能築 四場 朝の部 新手の出現 【第九局】(関は前回口四七角成迄の局面) 觀一戰一記一級版塚勘一郎 遂に陷落の悲運 宿敵を殪し得ず 加棍 治療法も物に既治せられ現在にて配精後の 講座家庭 [三] 肺結核の早期發記しる。 語野口商會 法人登記公告 城入口漢·祝 変見のどつしり とした抱き重 þ お衣裳に容極幅に 施羅 玩公里 XX XX XX XX XX 包袋 日水乾電池 Ā 信無中 **壯强血補・變滋味美** 鮮生産もルテラ 文店 群山、登山、水淵本店 京城府廟大門圖一 てんなに健やかにせ 消化がよいのでも腹 有價醛券擔保貸付不動產擔保貸付 の具合がよく愛見は 與へてから得たもの るくにいました その母の満足と張り 気ドライミルクシ 迅速や御取扱致レます。 貸出業努案内 五分

社會式株事商藤近 阪 大•京 東

株式 會 社 業

置贈內桑賞當

森

社會式株乳線眾森

75